

# 冬期間の暖房費を助成します

## 弟子屈町福祉灯油等購入助成事業のご案内

高齢者世帯や障がい者世帯、ひとり親世帯のいずれかに該当する低所得者世帯に対し、経済的な負担の軽減を図るため、冬期間の暖房費を助成する「福祉灯油等購入助成事業」を実施します。

10月28日(月)から受け付けを行いますので、役場福祉課または川湯支所で申請してください。

**10月28日(月)  
受け付け開始!**

### □助成の対象

- 11月1日現在、本町に住民票がある方で、世帯員全員の町民税が非課税である次のいずれかに該当する世帯です。
- 高齢者世帯……11月1日時点で、70歳以上の方のみの世帯(70歳以上の方と18歳未満の児童のみの世帯も含む)
  - 障がい者世帯…療育手帳A判定の交付を受けている方などがある世帯  
身体障害者手帳1級、または2級の交付を受けている方がいる世帯  
精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている方がいる世帯
  - ひとり親世帯…18歳未満(今年度中に18歳に達する方を含む)の児童とその父、または母のいずれか一方によってのみ構成されている世帯

### □対象とならない場合

- 施設入所している方だけの世帯
  - 生活保護を受けている世帯
  - 町内に生活実態のない世帯
- ※詳しい内容を確認されたい場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

### □助成の内容

- 基準額(世帯につき) 10,000円
- 加算額(対象者1人につき) 5,000円

### □助成の方法

申請された方から順次指定された口座に振り込みます。

### □申請方法

申請は10月28日(月)から令和2年1月31日(金)まで受け付けします。

助成を希望される方は、印鑑をお持ちの上、役場福祉課地域福祉係、または川湯支所で申請してください。

### □申請・問い合わせ先

- 役場福祉課地域福祉係 ☎ 4 8 2 - 2 9 2 1 (課直通)
- 川湯支所 ☎ 4 8 3 - 2 0 4 3



木とのふれあいを楽しんでみませんか

## 2019弟子屈町木育週間を開催します

「木育(もくいく)」をご存じですか?木育は、子どもをはじめとする全ての人が『木とふれあい、木に学び、木と生きる』ことを目指す北海道生まれの取り組みです。子どもたちから木を身近に使うことを通じて、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育む活動です。

町ではこの木育への取り組みの一環として、木育週間を次のとおり開催し、町林業多目的センターを一般公開します。ぜひ、ご来場ください。

- ▶ 日時/10月1日(火)~10月4日(金)の4日間、いずれも9時30分~16時
- ▶ 場所/町林業多目的センター  
(サワランチサップ3-5・旧クアハウス屈斜路)
- ▶ 内容/木のプールや木のおもちゃで遊ぼう・林業歴史資料室の公開



昨年の木育週間

問い合わせ先/役場農林課林務係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 6 (課直通)

観光を基軸としたまちづくりで活躍する人材を育成

## てしかが観光塾を開催します

てしかがえこまち推進協議会(会長・徳永哲雄町長)では、観光を基軸としたまちづくりで活躍する人材の育成を目的に「てしかが観光塾」を開催します。

今年で12回目を迎えるてしかが観光塾では「てしかがの今とこれから」をテーマに、弟子屈の現状を見つめ直し、未来に向けて、持続可能なまちづくりや、地域を牽引していきけるような人材の育成について、事例紹介やノウハウの伝授など行います。今年も国土交通省認定観光カリスマである山田桂一郎さんや、多くのメディアで活躍されている㈱日本総合研究所調査部主席研究員の藻谷浩介さんのほか、観光のまちづくりや、観光の現場で活躍する方々を講師として迎えます。

また、塾生同士や講師の方と交流できる機会もありますので、観光関係者の方はもちろん、多くの町民の皆さんのご参加をお待ちしています。

▶ 塾長/徳永哲雄町長 ▶ 副塾長/山田桂一郎(JTIC SWISS代表 国土交通省認定観光カリスマ)

▶ 参加料/一般10,000円 学生7,000円(一般・学生ともに弟子屈町民は無料)

※詳細につきましては、後日、新聞折込にてお知らせします。

### □申し込み・問い合わせ先

てしかがえこまち推進協議会事務局(役場観光商工課観光振興係内) ☎ 4 8 2 - 2 9 4 0 (課直通)まで。

## J A 摩周湖農業祭に「天ぷら屋」を出店

食・文化部会

てしかがえこまち推進協議会食・文化部会(木名瀬佐奈枝部会長)とユースフルネットワークてしかが(今井慎也会長)では、8月24日にJ A 摩周湖Aコープ店前で開催された第13回 J A 摩周湖農業祭「たぶん日本で一番早い新そば祭り」(J A 摩周湖・摩周そば生産組合主催)に今年で5回目になる天ぷら屋を出店しました。

弟子屈産大豆を使ったかき揚げや天然ヤマメ、しいたけ、大葉、ミニキャロットなどの地場産品と、姉妹都市の日置市から取り寄せたサツマイモやナスなど、産地にこだわった天ぷら・かき揚げが店頭にずらりと並びました。

当日は気まぐれな雨雲が通過する時間帯もありましたが、例年と同じように、摩周そばと一緒に味わいたいと、天ぷらを求める多くの来場者で盛況となりました。

本事業の収益は、地場産品の活用促進に役立てるため有効に活用してまいりたいと考えております。



地場産野菜を使った天ぷらは大好評

## National Park Style Cafe (ナショナルパークスタイル カフェ) GRAND OPEN

「National Park Style Cafe」が、9月21日にグランドオープンしました。

このカフェは、阿寒摩周国立公園満喫プロジェクトの事業の一環である、川湯エコミュージアムセンターの民間活用を推進するため、国立公園での上質な時間を過ごすことやインバウンドへの情報発信を強化し、誘客を図るために開店するものです。窓からアカエゾマツの原生林を臨む風景の中、ゆったりとした時間を過ごしていただける空間と、地元産にこだわり厳選されたメニューでおもてなしします。

【弟子屈町で焙煎、ブレンドされたこだわりのオーガニックコーヒー】

「National Park Style Cafe」の窓から見える情景をイメージして、厳選されたオーガニック栽培のコーヒー豆をベースに、地元弟子屈町でのこだわりの焙煎。摩周焼カップでお楽しみください。

【弟子屈町手作り工房のトーストに弟子屈産蜂蜜とジャム】

道産小麦「春よ恋」と「摩周粉」を配合。ホシノ天然酵母でじっくりと焼き上げた味と香りをお楽しみください。プレオープンから新メニューを追加し、更なる新メニューを開発中です。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

▶ 営業日/4月~10月 ▶ 休館日/毎週水曜日 ▶ 営業時間/10時~16時 ※11月~3月は営業日が異なります。

### 問い合わせ先

てしかがえこまち推進協議会事務局(役場観光商工課観光振興係内) ☎ 4 8 2 - 2 9 4 0 (課直通)